

市民がみんなで創りあげる Green×EXPO2027 ～メタバース空間の活用を通じて～

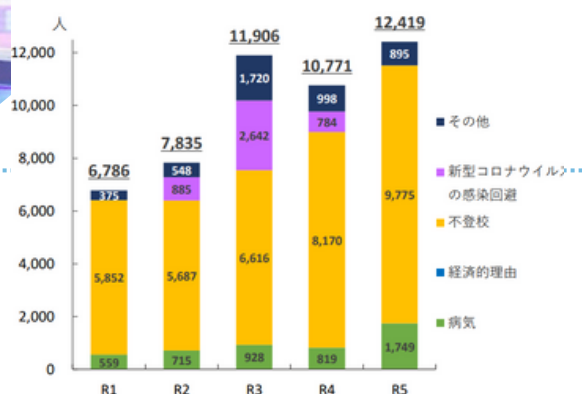
不登校やひきこもり、病気や
障害をもった子どもたちも！

横浜の若者中心で 取り組む プロジェクト

バーチャル
GREEN×EXPO2027

近年不登校は増加傾向

小中学校における長期欠席者の推移と欠席理由の内訳



POINT 1

若者が中心

横浜市内の高校・大学・専門学校やNPOと協力し子どもたちを中心にメタバースの構築やイベントを企画します



POINT 2

メタバースを活用

アクセスが簡単なメタバースを活用することで対面コミュニケーションが苦手な人でも輪に加わる機会をさげます



POINT 3

未来の仕事にもつながる

プロジェクトを通じて最新のテクノロジーに関する知識や技術を身につけ将来の就職にも役立ちます

実現までの流れ

高校生、専門学校生、大学生を対象にした「メタバース上」での仲間づくりフォーラムの開催
(2025年1月後半)

横浜市が開催予定の「サーキュラーエコノミーplus エキスポ」において構想を発表
(2025年3月)

「バーチャルGreen×EXPO」の実現のためメタバース構築とイベントなど試験運用開始
(2025年4月～2026年3月)

「バーチャルGreen×EXPO」の試行的運用
(2026年4月～2027年3月)

「バーチャルGreen×EXPO」の本格稼働
(2027年3月～)